

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	視能訓練士学科 3年制	科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	国家試験対策VI	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2)
対 象 学 年	3年	学期及び曜時間	後期	教室名	
担 当 教 員	北野 富美雄				
実務経験と その関連資格	八尾徳洲会総合病院に25年間、薬剤師として勤務。 ①院内処方箋による外来調剤(外来患者)、入院調剤(入院患者) 眼科において外来患者、入院患者の服薬指導実施 (点眼剤、経口剤の用法、用量、薬理作用、副作用について) 副作用チェック、医師への報告 ②薬品の品質管理 (麻薬、劇薬、毒薬、冷暗所保存薬、普通薬について) 厳格な管理 ③他職種(医師、看護師、言語聴覚士、作業療法士、視能訓練士)勉強会での薬品情報提供(新薬、副作用) ④新薬治験・研究 医薬品の臨床治験の実施基準に従い、新薬の効果、副作用の調査、審査 ⑤医薬品の再評価・審査 認可された薬品において医薬品医療機器等法に基づく再審査、再評価の実施 ⑥臨床薬剤師(入院患者対象)に従事。院内臨床カンファレンスでの入院患者服薬状況、副作用の報告 情報提供				
《授業科目における学習内容》					
①構造と機能 眼球構造 神経 筋肉 細胞の傾向と対策の修得 ② 医療安全、滅菌、消毒、国民医療、院内感染、血液・免疫系の傾向と対策の修得 ③ 関係法規(視能訓練士法、医療法、障害福祉、感染症法)の傾向と対策の修得 ④眼科薬理学の傾向と対策の修得 上記の範囲での国家試験を確実にできるようにする。					
《成績評価の方法と基準》					
本試験(記述形式)講義終了後、別日に行う 80% 授業態度 20% 本試験と授業態度(80%+20%)で100%で成績評価する					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
「視能学」編集 丸尾敏夫 文光堂 2022年 視能訓練士国家試験過去問題					
《授業外における学習方法》					
講義の前後につながりがあるので、前回の練習問題を確認してほしい。次回にすることを予習してほしい。					
《履修に当たっての留意点》					
わからないところがあれば、遠慮なく質問してほしい					
授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	国家試験演習① 医療安全対策 CPR(心肺蘇生法) 医療事故 医療法 インフォームド・コンセント 臓器移植法が理解できる	教科書 配布プリント	医療安全対策 CPR(心肺蘇生法) 医療事故 の予習	
	各コマにおける授業予定	医療安全対策 インシデント アクシデント 医療事故 医療過誤 救急医療 トリアージタッグ 一次救命処置 二次救命処置CPR 心肺蘇生法AED インフォームドコンセント 医の倫理 について学ぶ			
第2回	授業を通じての到達目標	国家試験演習② スタンダードプリコーション 感染予防 滅菌・消毒が理解できる 感染症法 学校感染症 学校保健法が理解できる	教科書 配布プリント	医療安全対策 CPR(心肺蘇生法) 医療事故の復習と スタンダードプリコーション 感染症法 学校感染症の予習	
	各コマにおける授業予定	感染源 感染経路 眼感染症(咽頭結膜熱 流行性角結膜炎 急性出血性結膜炎) 院内感染 標準予防策 感染症法(1類、2類、3類) 予防接種法 学校感染症 について学ぶ			
第3回	授業を通じての到達目標	国家試験演習③ 視能訓練士法 守秘義務 医療人の倫理 業務内容が理解できる	教科書 配布プリント	スタンダードプリコーション 感染症法 学校感染症の復習と視能訓練士法の予習	
	各コマにおける授業予定	視能訓練士法、視能訓練士免許、守秘義務、資格と名称独占 欠格事由 個人情報取り扱い 業務独占 視能訓練士以外の職種の業務内容 免許について学ぶ			
第4回	授業を通じての到達目標	国家試験演習④ 成人保健 死因統計 国民医療 人口動態 静態統計 国勢調査が理解できる	教科書 配布プリント	視能訓練士法の復習と成人保健 国民医療 医療統計の予習	
	各コマにおける授業予定	衛生統計(人口動態統計 人口静態統計-国勢調査) 老年人口 平均寿命 疾病予防(1次~3次予防) 成人保健 死因順位 疾病の動向 健康日本21 健康増進法について学ぶ			
第5回	授業を通じての到達目標	国家試験演習⑤ ①~④までの国家試験過去問題の演習と復習 確認	教科書 配布プリント	①~⑤までの復習 確認 まとめ	
	各コマにおける授業予定	視能訓練士法 医療安全対策 CPR(心肺蘇生法) 医療事故 スタンダードプリコーション 感染予防 滅菌・消毒 感染症法 学校感染症 学校保健法 成人保健 死因統計 国民医療 人口動態が理解できる			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を 通じての 到達目標	国家試験演習⑥ 構造と機能 眼球の構造が理解できる。	教科書 配布プリント	眼球の構造についての予習
	各コマに おける 授業予定	眼球の構造 眼球壁 角膜 ブドウ膜 網膜 視神経 前房 後房 水晶体 硝子体 視路 眼瞼 結膜 涙器 眼球の血管 眼窩 などについて学ぶ		
第7回	授業を 通じての 到達目標	国家試験演習⑦ 構造と機能 神経について 中枢神経 脳神経 末梢神経 脊髄神経 自律神経が理解できる	教科書 配布プリント	眼球の構造の復習と中枢神経 脳神経 自律神経の予習
	各コマに おける 授業予定	大脳 間脳 中脳 脳神経 第1～12神経(動眼神経 三叉神経 外転神経 顔面神経 舌咽神経 迷走神経等 自律神経 交感神経 副交感神経について学ぶ		
第8回	授業を 通じての 到達目標	国家試験演習⑧ 構造と機能 内分泌 視床下部 下垂体前葉・後葉 甲状腺 膵臓副腎皮質 髄質 生殖系系が理解できる	教科書 配布プリント	中枢神経 脳神経 自律神経の復習と内分泌の予習
	各コマに おける 授業予定	下垂体前葉 後葉 甲状腺 パセドウ病 副甲状腺 糖尿病合併症 副腎(皮質 髄質) 性腺の構造、機能 副腎髄質疾患(褐色細胞腫)について学ぶ		
第9回	授業を 通じての 到達目標	国家試験演習⑨ 構造と機能 細胞 ミトコンドリア RNA DNA 血液 凝固線溶系 血液成分 免疫細胞 液性・細胞性免疫が理解できる	教科書 配布プリント	内分泌の復習と細胞、免疫 止血の予習
	各コマに おける 授業予定	血液(血漿 血清 血球 造血機構)凝固系(血小板 一次止血 二次止血) 線溶系(プラスミン) 免疫系(白血球 液性免疫 細胞性免疫) 抗体 ワクチンについて学ぶ		
第10回	授業を 通じての 到達目標	国家試験演習⑩ 構造と機能 筋肉につて 平滑筋 骨格筋 眼球運動における筋肉が理解できる	教科書 配布プリント	細胞 免疫 止血の復習と眼球運動での筋肉の予習
	各コマに おける 授業予定	眼科における筋肉 平滑筋 骨格筋 筋肉収縮メカニズム ニコチン受容体 眼球運動にともなう筋肉 外眼筋 などについて学ぶ		
第11回	授業を 通じての 到達目標	国家試験演習⑪ ⑥⑦⑧⑨⑩までの演習 まとめ 復習 確認	教科書 配布プリント	⑦～⑩までの復習
	各コマに おける 授業予定	眼球構造 神経 脳神経 内分泌 細胞 筋肉について まとめ 復習 確認		
第12回	授業を 通じての 到達目標	国家試験演習⑫ 眼科薬理学Ⅰ が理解できる	教科書 配布プリント	眼科薬理学Ⅰの予習
	各コマに おける 授業予定	コリン作動薬 ピロカルピン 抗コリン剤 アトロピン シクロペントレート トロピカミド 検査薬 瞳孔緊張症 屈折検査薬、治療薬について学ぶ		
第13回	授業を 通じての 到達目標	国家試験演習⑬ 眼科薬理学Ⅱ が理解できる	教科書 配布プリント	眼科薬理学Ⅰの復習 と 眼科薬理学Ⅱの予習
	各コマに おける 授業予定	交感神経作動薬 ジベペフリン Horner症候群 抗コリンエステラーゼ剤 ジスチグミン ボトックス(ボツリヌス毒素) 抗VEGF剤 検査薬 治療薬の注意点について学ぶ		
第14回	授業を 通じての 到達目標	国家試験演習⑭ 眼科薬理学Ⅲ が理解できる	教科書 配布プリント	眼科薬理学Ⅱの復習と眼科薬理学Ⅲの予習
	各コマに おける 授業予定	抗炎症剤 ステロイド剤 局所麻酔剤 リドカイン オキシプロカイン 造影剤 角膜保護剤 抗生剤 抗ウイルス剤 抗真菌剤等 治療薬 検査薬の注意点について学ぶ		
第15回	授業を 通じての 到達目標	国家試験演習⑮ 眼科薬理学 ⑫⑬⑭のまとめ 眼科薬理学が理解できる	教科書 配布プリント	国家試験過去問題の復習
	各コマに おける 授業予定	国家試験対策 眼科薬理学の国家試験の演習 と まとめ		